

笑顔満天

第 10 号

H30. 6. 1

【 発行 】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL: 078-958-0302 FAX: 078-958-0346 URL: tennoudani.com

昨年も書きました、あっという間に6月です。毎日あわただしく過ぎている感覚ですが、趣味を持っている人は釣とかドライブとか上手に息抜きをしておられるのだと思います。皆さんは何で「ほっと一息」を入れておられるのでしょうか？ 先日も小学校の運動会を見ていて、子ども達のやりとげたという満足そうな笑顔を見て「ほっと一息」を感じました。私達は子ども達が安心して生活できる「ほっと一息」できる安全な場所を提供するという当たり前のことを継続する大切さ改めて感じました。

さて、学園では4月に幼稚園・小学校・中学校にそれぞれ二人、高校に一人入学しました。そして、短大に一人進学し、大学に進学した児童は寮に入り一人で夢に向かって頑張っています。当然辛い事、嫌な事もあると思いますが将来の事を見据えて乗り越えていってくれるものと信じています。また進学にあたっては今回も、やまぶき財団の奨学金を活用させていただきました。子ども達が夢を叶えられるよう後押しをして頂き本当に有難うございます。一方、新しく職員が4人入りました。職員には「初心を忘れずに」頑張ってくださいと思います。また、初めて卒園生職員合同のOB会を開きました。約50名の参加があり昔話に年も忘れて楽しみ「ほっと一息」つきました。有難うございました。

保育園は10人の園児たちで新年度を迎えることになりました。地域に根ざした保育園として、幼稚園の預かり保育の後を預かる自主事業も継続しています。職員も園児たちの勢いに負けないよう笑顔満点で頑張っています。どんな保育をしているかまた見に来て下さい。

新しい社会的養育ビジョンが2017年8月に発表され社会的養護を支えてきた福祉施設には激震が走り論議をよんでいます。色々な考え方があるとは思いますが、「まん中にこども」を置いて何をすれば日本の国にあった養護、海外の考え方とは醸成されてきた歴史も制度も違う、模倣でない日本的養護を真剣に考え作り上げるチャンスだと思います。

今回の「笑顔満天」も学園・学校でのたくさんの行事を写真とともに掲載しております。新しく入った職員の意気込みも入っています。たくさんの良い笑顔があります。あんな時もあったな～と「ほっと一息」についてお楽しみください。

社会福祉法人天王谷学園 理事長 波来谷 徹生

<<新入職員紹介>>



小学生担当の山本竜馬です。私の目標は遊びを通して子どもたちとの信頼関係の構築です。また子どもたちがスポーツをする中で身体を動かすことが楽しい、外で遊ぶことが好きになるなど、子どもたちに働きかけていきたいです。そして、地域のスポーツクラブなども活用してスポーツにかかわれる時間を多く作り、努力することの大切さ、その達成感と自分の為になっているという実感を子どもたちに味わってもらえるようにします。



中学生担当の森真奈美です。私自身田舎で育ったので、淡河の自然豊かな環境にとっても癒されています。日々子どもから沢山の事を教わり、元気をもらう毎日です。子どもたちの心の内に持っている様々な感情や、小さな表情や言動の変化に気付いてあげられるような職員になりたいと思います。そして子供の可能性を伸ばすと共に私自身も向上心を持ち続け、自分の可能性を信じて伸ばしていきたいと思っています。



小学生担当の川辺あすかです。私は子どもと生活していく中で、子どもと過ごす時間、一人一人との時間を大切にしていってより良い関係を築きながら、子どもの持ち物や、体調にも気を配ります。また子どもとの関わりだけでなく、全ての行事が初めてなので、前日に用意するもの、当日にする事、子どもへの対応、保護者への対応や、学園に戻ってきた後の片付けなどしなければならぬ事を覚え、これからは繋がるようきちんと取り組んでいきます。



幼児担当の中井詩絵です。私は天王谷学園で働くにあたって子どもたちとたくさん遊び、距離を縮め楽しい毎日を送っていきます。また、幼児たちの元気なパワーに負けないよう関わっていきたくです。ただ遊ぶだけではなく時に優しく時に厳しくとけじめのある生活ができるよう努めていきます。行事にはもちろん全力で参加し子どもたちと良い思い出を作りたいです。まだまだ未熟な部分がたくさんありますが先輩職員と一緒に頑張っていきます。





行事委員会

- 4月 バス旅行
- 5月 春のレクリエーション
- 7月 キャンプ
- 8月 海水浴
- 10月 園内運動会
- 12月 クリスマス会
- 3月 卒園卒業お祝会

<<主な年間行事>>



今回は研修委員会の活動内容の紹介しました。今回は行事委員会についてご紹介致します。

行事委員会が発足してから4年目を迎え、最初は職員も手探り状態の中、試行錯誤を繰り返して少し軌道に乗ってきたかなと感じています。それまでは毎年同じ時期に同じ行事をするというものでしたが、子どもの意見を聞いたり職員同士で話し合ったりしていく中で、新しいことにチャレンジすることが増えました。今では各年代の子ども会を開き、実施した行事の感想を聞いて次につなげたり、子どもたちにどんな行事をしたいのか意見を出してもらい実際の行事に反映させるなど、子どもたちが主体となって自分たちの生活をつくっていくということを実感できるようにしていきたいです。(田川)

今年で3年目となる卒園生によるBBQ会が5月20日に開催されました。天候が危ぶまれていましたが、日ごろの行いの良さからか抜群のBBQ日和となり、卒園生・在園生・職員・ボランティアで来てくれた方々皆で楽しく盛り上がる事ができました。お肉・野菜・ジュース・おにぎりだけでなく、今年はボランティアの方が3日間かけて煮込んだというカレーも持ち込んでくれました。皆カレーもお肉もおいしいとよく食べ、3升炊いたご飯をあつという間に完食してしまいました。また、BBQ後は公園内にある大きい広場で大人・子どもが一緒になり、サッカーやケイドロをして共に良い汗を流し、子どもからも「めっちゃ楽しかった！また来年もBBQの後にこうやって遊びたい！」との声が沢山挙がっており、来年に繋がる大成功に終わったBBQ会でした。(河村)



バス旅行

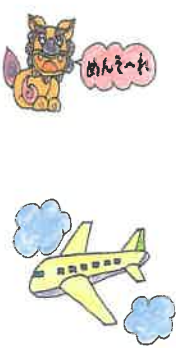


4月に年度初めの行事であるバス旅行に行ってきました。新任職員が4人加わり新しい体制のもと、大阪エキスポシティで体験型施設の「オービィ」や、触れる水族館「ニフレル」に行き、フクロウを間近で見つめっこをする子や、ヒヨコを優しく抱っこして嬉しそうにしている子など色々な体験ができました。また、中高生の女の子で韓国が好きの子達は、鶴橋にあるコリアンタウンでショッピングをしたりとそれぞれが楽しむことができ、素晴らしい一日となりました。(田川)

沖縄招待旅行



「第10回KOBEMO・未来号・沖縄」に招待していただき、天王谷学園からは、男児2名、職員1名が参加しました。飛行機に乗ること、沖縄県を訪れること、沖縄戦について深く考えること、琉球王国の学び等、初めての体験ばかりで子どもたちにとって、とても貴重な体験をさせていただいたと思っています。帰ってからも子どもたちは沖縄の話が尽きませんでした。充実した時間を過ごしたのだと話を聞いて感じます。第10回では、新たに“ジョン万次郎上陸の地”を訪れ、学ぶ機会がありました。グローバルな視野を養い、神戸に帰ってきています。ジョン万次郎の生き方や、思想を体感できたことを活かし、今後、社会で活躍できるよう子どもたちには支援していきたいと思ひます。(松本)





クリスマス会



12月25日に学園でクリスマス会をしました。出し物をするにあたってそれぞれの担当で練習を重ね、ダンスや劇、お笑い等を披露し笑いあいの楽しい会となりました。職員の出し物ではダンスをし、普段とは違う姿を子どもに見せられたと思います。

子どもたちは最後サンタさんからプレゼントをもらい嬉しそうにしていました。美味しい食事と子どもたちの笑顔が見られとても良い時間を過ごす事ができました。(南)



11月28日に兵庫県下児童福祉施設入所児童ソフトボール大会に参加させていただきました。結果は、準決勝で敗退し、第3位でした。

ソフトボール大会に向けて練習を行っていく中で、「投げる」「打つ」「キャッチする」といった専門的

技術が向上しただけでなく、仲間を思いやる気持ちや自分への自信という心の成長が多くみられたと感じます。

これからも子どもたちは、いろいろなスポーツに取り組んでいくと思いますが、今回の経験を糧にし、活躍して欲しいと思います。(松本)



ソフトボール



ヘリコプター招待

12月に、卒園生の御厚意で大阪の舞洲の小川航空株式会社にて、ヘリクルーズのご招待をして頂きました。当園から車を一時間ほど走らせ、ヘリポートに着くと子どもたちは初めて来たヘリポートに期待と興奮と一抹の不安を抱えてヘリコプターを覗き込むように見っていました。ヘリコプターは三人乗りで、年齢の順番に搭乗していきました。



子どもたちがエンジンの轟音が鳴り響く中、緊張した面持ちで搭乗すると、ヘリコプターは更に大きな音を立てて空に飛び立って行きました。暫くして、再びヘリコプターが空から帰ってくると、飛び立つ前の緊張した様子から一変して、初めて体験した空から見た神戸・大阪の街並みの事、大きな音の事など体感したことを次々と話してくれました。

帰りには夕食まで招待して頂き、子どもたちにとっては本当に特別な一日になったと思います。卒園生中心に、ご協力いただいた各方面の方々に本当に感謝申し上げます。(河村)



卒園卒業お祝会

それぞれ4月からの進学先や就職先での目標を述べ、卒園生には入所した頃から最近の写真までの選りすぐりの写真でスライドショーを上映し、在園生と職員からの色紙と、今後の生活に必要で本人が希望した品物をプレゼントしました。就職と他県への進学で不安の中みんなにお祝いしてもらい素敵な笑顔が見られ、新しい場所でも頑張ろうという意気込みが感じられました。厨房職員が作ってくれた心のこもったお弁当もみんな楽しく食べ、終始楽しい会になりました。(脇田)





<<幼稚園入園式>>

4月11日に淡河好徳幼稚園の入園式が行われました。風が強く天候には恵まれませんでしたが、子どもたちの元気いっばいな返事が式場に響き渡り良い入園式となりました。式中も子どもたちにとっては長い時間だったと思いますが最後まで静かに先生方のお話が聞けていました。

普段着なれない服に身を包みどきどきわくわくした気持ちでの入園式だったと思います。式後は幼稚園のおもちゃでお友達とたくさん遊ぶ姿が見られました。一日楽しい入園式となりました。(鈴木)



<<小学校入学式>>



4月10日、今年は3名の子どもたちが小学校の入学式を迎えました。天気にも恵まれそれぞれ制服を着て少し緊張した様子で学校へと向かいました。学校では上級生に手を引かれて笑顔で入場し、大きな声で返事をする事ができました。全校生で「一年生になったら」を歌い、無事に入学式を終えました。

これから6年間子どもたちがどう成長するのか楽しみです。(清河)

お心遣い有難うございました

勝成会、有馬ロイヤルゴルフクラブ、三宮人街づくり協議会(夢未来号)、イオンリテール(株)、シマダデンタルクリニック、寿志一慶、かよう会、上淡河婦人会、湊建設工業(株)、USJ(株)、P&Gジャパン(株)、フードバンク関西、タリーズコーヒージャパン(株)、(株)チュチュアンナ、森本倉庫(株)・共同食品(株)、全国シャンメリー協同組合、日本鏡餅組合、フィールドエスト、(株)神戸スイーツポート、(株)みの屋、沖縄タイムス社、アサヒ飲料(株)、COSTCOホールセールジャパン(株)、フィイントラロジスティック(株)、久兵衛、神果神戸青果(株)、(株)ダスカジャパン、神戸やまぶき財団、長尾自動車、長田数子、広瀬俊道、和田雅代、(株)マニックス、(株)松崎、(株)オーグス総研、はしながおじさん(株)兵左衛門・(株)にほん箸・(株)トレデザインセンター)、日本教育公務員共済会兵庫支部、日本漢字能力検定協会、Threesheeps、(株)ユーハイム(敬称略、順不同)



パンダこうとく保育園



保育園も誕生して、4年目を迎えました。今年度は、2歳児7名、1歳児2名、0歳児1名の10名です。4月は、泣き声が絶えない0・1歳児でしたが、5月も半ばになると、すっかり保育園や保育士に慣れて笑顔がいっばいになりました。昨年度は園児数が18名と多かったので、4月当初は少し寂しい思いをしていましたが、最近は見学者の方が増えてきました。そして、「この保育園はのびのびしていますね」「お部屋と園庭がつながっていて、すぐに外に出られていいですね」「自然がいっばいで落ち着きますね」「子どもたちみんな元気ですね」等々、どの方も本園の環境のすばらしさや、子どもたちの生き生きさを感じ取ってくださるので、とてもうれしく思っています。

そして4月11日には園庭に総合遊具が設置されました。2歳児たちは、「たのしいところいこっ!」と言って、意欲的に遊んでいます。0・1歳児たちも、保育士に助けをもらいながら遊んでいます。登ったり、トンネルをくぐったり、ぶら下がったり、滑り台を滑ったりと様々な遊びができるので、とても喜んでいきます。デザインもすてきで、保育園のシンボルになりました。施設面での充実も図りながら、保育の質も充実して、今年度も職員一同力を合わせて子どもたちの幸せを第一に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。(佐伯)

<<編集後記>>

今年も新入職員4名が天王谷学園に新しい風をもたらしてくれています。昨年の新人職員も後輩が出来たことで、色々刺激を受けているようです。各委員会にも早速配属され、戸惑いながらも一所懸命頑張ってくれる姿に先輩職員も応援してくれています。今回は前回の研修委員会に続いて、行事委員会を紹介させていただいています。年間を通して様々な行事を今までの経験を活かしながら新しいことにチャレンジしてくれており、今年のキャンプは楽しみです。先輩職員「チェスト 気張れ!」(西ノ)

